

持続可能な都市と環境を創造するまち

1 環境への負荷を少なくし、未来の環境を創るまち

資源循環型社会の構築

50	141110	<b>計画事業名</b>	ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進	<b>総事業費</b>	4,520,455	
<b>事業概要</b>		持続可能な資源循環型社会の構築のため、ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進を図ります。				
50	141111	<b>枝事業名</b>	資源回収の推進	<b>所管部</b>	環境清掃部	
<b>内容</b>		資源循環型社会の構築を目指し、 集団回収、 古紙回収、 びん・缶回収、 ペットボトル回収、 乾電池回収、 白色トレイ回収など資源回収を推進し、資源化率の向上に努めます。特に、現在回収拠点の少ない歌舞伎町等繁華街の資源回収拠点を拡充します。また、地域住民が自主的に行う集団回収の推進のため、リサイクル活動団体への支援を強化します。				
<b>19年度末の現況 (予定)</b>		当該実行計画期間中 (20~23年度)の目標	年度別計画			
			20年度	21年度	22年度	23年度
・資源化率 18.3% (18年度末)		・資源化率 25%	・資源回収の実施			→
<b>事業費 (千円)</b>		総事業費 2,781,430	691,333	695,365	696,795	697,937
50	141112	<b>枝事業名</b>	プラスチックの資源回収の推進	<b>所管部</b>	環境清掃部	
<b>内容</b>		20年度から23区で実施する廃プラスチックのサーマルリサイクル にあわせて、新宿区では容器包装プラスチックの資源回収を区内全域で実施し、資源のさらなる有効活用を図っていきます。				
<b>19年度末の現況 (予定)</b>		当該実行計画期間中 (20~23年度)の目標	年度別計画			
			20年度	21年度	22年度	23年度
・モデル地区 (区内世帯の13.4%)での実施 (予測量302t)		・区内全域で実施 ・プラスチックの回収年間 3,000 t (区民一人あたり年間10kg)	・プラスチックの回収 (区内全域)の開始、実施			→
<b>事業費 (千円)</b>		総事業費 1,728,609	409,767	439,614	439,614	439,614
「サーマルリサイクル」とは、リサイクルに適さないプラスチックやゴム、皮革製品を可燃ごみとして焼却し、熱エネルギーや電力として活用することをいいます。						
50	141113	<b>枝事業名</b>	ごみの発生抑制の推進	<b>所管部</b>	環境清掃部	
<b>内容</b>		ごみの発生抑制を基本としたごみの減量とリサイクルの推進に向けて、区民、事業者及び区による意見交換の場として (仮称) 3 R推進協議会を設置し、相互に理解を深めながら、レジ袋削減対策等ごみ発生抑制に関する取り組みを推進していきます。				
<b>19年度末の現況 (予定)</b>		当該実行計画期間中 (20~23年度)の目標	年度別計画			
			20年度	21年度	22年度	23年度
・3 R推進協議会設立準備		・レジ袋削減等に取り組む事業者の増加	・容器包装実態調査 ・3 R推進協議会の設立、運営 ・シンポジウム等啓発事業			→
<b>事業費 (千円)</b>		総事業費 10,416	4,416	2,000	2,000	2,000

地球温暖化対策の推進

51	141210	計画事業名	地球温暖化対策の推進	総事業費	137,616
事業概要		20年度から京都議定書の約束期間に入り、CO <sub>2</sub> （二酸化炭素）など温室効果ガスの削減が一層求められています。区は、温室効果ガスの削減を目指し、率先して地球温暖化対策に取り組むとともに、区民、事業者等に向けた様々な取組みを進めていきます。			
51	141211	枝事業名	事業者の省エネルギーへの取組みの促進・支援	所管部	環境清掃部
内容		中小事業所が多数を占める新宿区において、事業者の省エネ行動を促進するため、省エネルギー診断や環境マネジメントシステム認証取得助成等、中小事業者向けの各種事業を実施し、業務部門における温室効果ガスの削減を図ります。			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区の助成により環境マネジメントシステムを認証取得した事業者1社（19年12月現在）	・区の助成により環境マネジメントシステムを認証取得した事業者 40社	・省エネルギー診断 ・環境マネジメント認証助成10社 ・省エネ技術研修セミナーほか	→		
事業費（千円）	総事業費 28,276	7,069	7,069	7,069	7,069
51	141212	枝事業名	区民の省エネルギーへの取組みの促進・支援	所管部	環境清掃部
内容		区民一人ひとりの省エネルギーに対する意識向上を図り、身近な省エネ行動を始めるきっかけとなるよう、環境家計簿、「家庭・環境にやさしい暮らしコンテスト」、みどりのカーテンの普及などの事業を実施し、家庭部門における温室効果ガス削減を図ります。			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・環境家計簿事業参加者 年間190人	・環境家計簿事業参加者 年間230人	・環境家計簿 ・「家庭・環境にやさしい暮らしコンテスト」 ・省エネ普及啓発連続講座 ・省エネナビモニター ・みどりのカーテン普及事業ほか	→		
事業費（千円）	総事業費 51,552	19,878	10,558	10,558	10,558
「みどりのカーテン」とは、窓辺にゴーヤ等のつる性植物をカーテン状に並べて植えるもので、それにより日差しを和らげるとともに、蒸散効果で気温の上昇を抑え、エアコン使用の抑制といった省エネ効果が期待されます。					

51	141213	枝事業名	区が率先して取り組む地球温暖化対策	所管部	環境清掃部
内容	温室効果ガスの削減に向けて、区が率先して、区有施設に太陽光発電・風力発電設備、雨水利用設備、みどりのカーテン等を設置し、普及啓発を図ることにより、区民や事業者の取組みを促進します。また、伊那市での植林活動や森林保全を支援し、カーボンオフセットによる区内のCO <sub>2</sub> 削減の仕組みづくりを検討・推進します。				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年 度 別 計 画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・雨水利用設備設置 区有施設17か所	・雨水利用設備設置 区有施設40か所 (計57か所)	・区有施設での 雨水利用設備の 設置(10か 所)、みどりの カーテン、太陽 光発電等の設置 と普及啓発  ・伊那市での植 林活動等による CO <sub>2</sub> 削減の仕組 みの検討	・伊那市での植 林活動等の支援 によるCO <sub>2</sub> 削減 の推進		
事業費(千円)	総事業費 57,788	13,799	15,263	14,363	14,363
カーボンオフセットとは、経済活動や生活を通して「ある場所」で排出されたCO <sub>2</sub> を、植林・森林保護、クリーンエネルギー事業等により「他の場所」で直接的、間接的に吸収しようとする考え方や活動の総称をいいます。					

良好な生活環境づくりの推進

52	141310	計画事業名	清潔できれいなトイレづくり	所管部	みどり土木部
事業概要		<p>老朽化した公園トイレと公衆トイレを、清潔で誰もが利用しやすく、バリアフリーに配慮したトイレに改修します。                  整備にあたっては、利用状況等の現況調査を行い、整備計画（配置方針、整備の優先度等）を作成し、計画的に整備を進めます。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・平成以前に設置された未改修の公園・公衆トイレ 21か所	・改修済みの公園・公衆トイレ 6か所	・現況調査及び整備計画作成	・トイレ改修工事 2か所	・トイレ改修工事 2か所	・トイレ改修工事 2か所
事業費（千円）	総事業費 181,763	10,403	57,120	57,120	57,120

53	141320	計画事業名	路上喫煙対策の推進	所管部	環境清掃部
事業概要		<p>受動喫煙やたばこの火による被害を防止するため、区内主要駅周辺において継続的なキャンペーンやパトロールによる指導を実施するとともに、区民、事業者、来街者等に対する路上喫煙禁止の普及啓発を行い、きれいなまちづくりを進めていきます。</p> <p>（拡充内容）来街者向け対策として、土日・祝日の指導強化等を進めます。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・駅周辺での路上喫煙率 0.89%（19年12月現在）	・駅周辺での路上喫煙率 0.5%	・路上喫煙禁止のパトロール、キャンペーン、地域の協力員による啓発 ・路上喫煙率調査 ・普及啓発（路面標示、標識の設置等）	}		
事業費（千円）	総事業費 749,874	203,379	189,928	189,928	166,639

環境問題への意識啓発

54	141410	計画事業名	環境学習・環境教育の推進	所管部	環境清掃部 教育委員会事務局	
事業概要		<p>区民一人ひとりが環境問題に関心を持ち、具体的な実践行動に結びつけられるよう、環境学習情報センターを核として、イベントの実施や様々な情報提供を通じて普及啓発を行います。</p> <p>また、学校での環境学習の取組みを広く発信するため環境学習発表会を実施するなど、学校における環境教育の着実な推進を図ります。</p> <p>さらに、体系化した「環境教育ガイドライン」を20年度に策定し、学校教育、生涯学習など様々な場における環境学習・環境教育を推進します。</p> <p>これらの取組みにより、区民の環境学習の機会を充実させるとともに、区民の環境活動の取組みを支援し、さらなる人材の育成を図ります。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的学習の時間等における環境教育</li> <li>学校向け環境教育教材の作成</li> <li>環境学習、普及啓発事業の実施</li> <li>講座を終了したエコリーダー100人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育ガイドラインの推進</li> <li>講座を終了したエコリーダー40人(年10人)</li> <li>環境学習発表会の参加者数350人/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育ガイドラインの策定・推進、リーフレットの発行</li> <li>環境学習、普及啓発事業(エコリーダー養成講座、環境絵画・環境日記展、夏休み親子体験教室等)</li> <li>環境学習発表会(児童・生徒)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育ガイドラインの推進、リーフレット改訂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校向け環境教育教材改訂</li> </ul>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	
事業費(千円)	総事業費	31,045	7,108	7,108	9,721	7,108

## 2 都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち

### 水とみどりの環の形成

55	142110	計画事業名	区民ふれあいの森の整備			所管部	みどり土木部
事業概要		おとめ山公園に隣接する公務員宿舎の用途廃止後の跡地を取得して、おとめ山公園とあわせた「区民ふれあいの森」として整備し、みどりの拡充を図るとともに、区民がみどりとふれあう機会を創出していきます。					
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20～23年度)の 目標	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・おとめ山公園 約 1.5ha、取得予定地 約1ha	・区民ふれあいの森 の一部開園(約 0.2ha)	・用地買収折衝 ・現況調査	・基本計画作成 ・都市計画公園 の計画変更手続き	・一部区画(約 0.2ha)取得、 建物解体  ・調査及び設計	・一部区画整備 開園 (約0.2ha)  ・残り区画(約 0.8ha)取得、 建物解体		
事業費(千円)	総事業費 6,365,862	3,362	10,250	1,245,625	5,106,625		

56	142120	計画事業名	玉川上水を偲ぶ流れの創出			所管部	みどり土木部
事業概要		新宿御苑の散策路に、「玉川上水を偲ぶ流れ」として水の流れと遊歩道を整備し、江戸東京の水の歴史的シンボルとして、また区民憩いの場として活用し、自然環境の再生を図ります。なお、整備は540m区間(インフォメーションセンター前～大木戸門前)を3区に分けて段階的に実施していきます。(西側区間：180m、中央区間：240m、東側区間：120m)					
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20～23年度)の 目標	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・基本計画作成	・全区間(540 m)の整備完了 (23年度)	・中央区間 設 計	・中央区間 整 備工事 ・東側区間 設 計	・中央区間 維 持管理 ・東側区間 整 備工事 ・西側区間 設 計	→ ・東側区間 維 持管理 ・西側区間 整 備工事		
事業費(千円)	総事業費 643,117	8,782	248,945	183,945	201,445		

みどりを残し、まちへ広げる

57	142210	計画事業名	新宿りっぱな街路樹運動	所管部	みどり土木部
事業概要		新宿のシンボルになる「りっぱな街路樹」のある道路空間（新宿グリーンシンボルロード）を目指し、道路整備事業等にあわせて緑量のある街路樹を整備します。維持管理は、道のサポーターや沿道利用者と調整のうえ行います。なお、新宿通りについては、モール化の検討とあわせて適切な街路樹整備のあり方を検討していきます。			
19年度末の現況 （予定）	当該実行計画期間中 （20～23年度）の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・シンボルロード整備完了 2路線 （津の守坂通り、大日本印刷通り）	・シンボルロード整備 3路線（計5路線）	・街路樹整備 （早大理工学部横）  ・新宿通りの整備検討		・街路樹整備 （三栄通り一部、補助第72号線期）	・街路樹整備 （三栄通り一部）
事業費（千円）	総事業費	1,488	288	400	400
早大理工学部横は 69 「道路の改良」（P79）、三栄通りは 44 「道路の無電柱化」（P60）、補助第72号線は 68 「都市計画道路の整備」（P78）の各事業により整備します。 （関連事業） 63 新宿駅周辺地区の整備計画策定及び整備（P75）					

58	142220	計画事業名	新宿らしい都市緑化の推進	総事業費	126,816
事業概要		都市化が進む新宿区において、可能な限り多くの場所で様々な手法により花やみどりを創出する取り組みを行い、公共施設や民間施設の緑化を推進します。			
58	142221	枝事業名	みんなでみどり公共施設緑化プラン	所管部	みどり土木部
内容		全ての区有公共施設において様々な手法により多様なみどりを創出します。また、河川の護岸や道路の植樹帯等の特色ある緑化を進め、みどりに親しめる潤いのある都市空間を形成・誘導していきます。			
19年度末の現況 （予定）	当該実行計画期間中 （20～23年度）の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・学校緑化44か所 ・護岸緑化5区間 ・道路緑化4か所 ・芝生緑化5か所 ・バス停緑化2か所 （19年12月現在）	・区有施設の緑化 20か所 ・護岸緑化4区間 ・道路緑化4か所 ・芝生緑化4か所 ・バス停緑化4か所	・区有施設の緑化 5か所 ・護岸緑化1区間 ・道路緑化1か所 ・芝生緑化1か所 ・バス停緑化1か所			
事業費（千円）	総事業費	89,426	21,926	22,250	22,750

58	142222	枝事業名	空中緑花都市づくり	所管部	みどり土木部
内容	<p>都市化の進展が著しく、地上部に緑化の余地が少ない新宿区において、新たにみどりを増やす有効な手段である屋上や壁面などの建築物の緑化を「空中緑花」と位置づけ、緑化に向けて助成や普及啓発を図っていきます。</p> <p>(拡充内容) 20年度からは、屋上緑化・壁面緑化に対する助成を行います。  助成額 ・屋上緑化 工事費の1/2(上限30万円)  ・壁面緑化 工事費の1/2(上限10万円)</p>				
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区役所本庁舎の屋上緑化見本園の運営等による普及啓発	・区の助成により屋上緑化等を実施した建築物 80件	・屋上緑化助成 10件 壁面緑化助成 10件  ・屋上緑化等の普及啓発			
事業費(千円)	総事業費 18,400	4,600	4,600	4,600	4,600
58	142223	枝事業名	新宿花いっぱい運動	所管部	みどり土木部
内容	<p>新宿のまちが花やみどりであふれる美しく潤いのある都市空間になることを目指し、商店街等の道路空間や公共施設をハンギングバスケット やプランターにより緑化を進めます。花の維持管理については地域や道のサポーターとともに進めるよう調整します。</p>				
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・商店街等や公共施設での設置 ハンギングバスケット、プランター 55基	・商店街等や公共施設での新設 ハンギングバスケット、プランター 80基(計135基)	・商店街等や公共施設での新設 (ハンギングバスケット、プランター20基)  ・維持管理(花苗の交換等)			
事業費(千円)	総事業費 18,990	4,415	5,381	4,387	4,807
<p>「ハンギングバスケット」とは、かご状の容器に花を植え込んだ花飾りのことです。街灯や壁などの高い場所に飾ります。</p>					

59	142230	計画事業名	樹木、樹林等の保護	所管部	みどり土木部
事業概要	<p>民有地の大きな樹木、まとまった樹林、りっぱな生垣を、保護樹木、保護樹林、保護生垣に指定し、維持管理費の一部を助成することにより、都市部における貴重なみどりを保護していきます。また、災害による枝折れなど緊急時の維持管理助成を行います。</p>				
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・保護樹木の指定本数 1,014本	・保護樹木の指定本数 1,054本	・保護樹木、保護樹林、保護生垣の指定及び助成(保護樹木10本増)  ・緊急時の維持管理助成			
事業費(千円)	総事業費 35,832	8,958	8,958	8,958	8,958

60	142240	計画事業名	アユやトンボ等の生息できる環境づくり	総事業費	37,681
事業概要		区民が水辺や生き物などの自然にふれあえる環境づくりを進めるため、親水施設やビオトープなどの整備を進めていきます。			
60	142241	枝事業名	アユが喜ぶ川づくり	所管部	みどり土木部
内容		<p>神田川や妙正寺川をアユ等の水生生物が生息し、区民が水辺に親しめることができるよう整備します。そのため、神田川河川公園や神田川ふれあいセンターの整備・運営や、東京都の河川改修事業にあわせたアプローチ等の親水施設の整備を行うとともに、「神田川ファンクラブ」の運営を継続して行い、子どもたちの水辺に親しむ機会を増やしていきます。</p> <p>(拡充内容) 神田川ふれあいセンター(戸塚地域センター内)の開設・運営 神田川河川公園(戸塚地域センター前)の整備</p>			
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・親水施設整備(9か所)	・親水施設整備5か所(ふれあいセンター含む)(計14か所)	・神田川ファンクラブの運営	・河川事業による親水施設整備(神高橋付近、西落合公園付近に4か所) ・神田川河川公園整備	・神田川ふれあいセンター運営	→
事業費(千円)	総事業費 9,897	697	6,300	1,450	1,450
(関連事業) 6 地域センターの整備(戸塚地区)(P18)					
60	142242	枝事業名	生き物の生息できる環境づくり	所管部	みどり土木部
内容		<p>区立公園や学校などに生き物の生息に配慮した空間(ビオトープ)を創出することにより、チョウやトンボが飛び交う環境の実現を図るとともに、区民が自然とふれあう機会を提供します。</p> <p>(拡充内容) 公園等に地域拠点となるビオトープを2か所整備します。 20年度から新宿中央公園ビオトープを一般開放します。</p>			
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・ビオトープ推進地区(新宿中央公園等3か所) ・学校ビオトープ25校	・地域拠点ビオトープの整備(2か所)	・地域拠点ビオトープの設計 ・整備、維持管理(学校ビオトープ、新宿中央公園等)	・地域拠点ビオトープの整備(1か所)	・地域拠点ビオトープの設計	・地域拠点ビオトープの整備(1か所) →
事業費(千円)	総事業費 27,784	4,971	8,921	4,971	8,921

### 3 人々の活動を支える都市空間を形成するまち

だれもが自由に安全に行動できる都市空間づくり

61	143110	計画事業名	ユニバーサルデザイン・ガイドラインの策定と推進		所管部	都市計画部
事業概要		ユニバーサルデザインの視点に立ったまちづくりを進めるため、有識者等で構成する検討委員会を設置し、ガイドラインを策定します。ガイドライン策定後は、区民や事業者等に対して、ガイドラインの普及啓発を行いユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
未策定	・ユニバーサルデザインによるまちづくりの推進	・検討委員会の設置 ・ガイドラインの検討	ガイドラインの策定	ガイドラインの普及・啓発	→	
事業費(千円)	総事業費	16,199	5,254	9,745	600	600

62	143120	計画事業名	交通バリアフリーの整備推進		総事業費	490,084
事業概要		17年4月に策定した交通バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区(高田馬場駅周辺地区・新宿駅周辺地区)の整備促進を図るとともに、重点整備地区以外の鉄道駅についても、エレベーター設置補助等によりバリアフリー化を推進していきます。				
62	143121	枝事業名	鉄道駅のバリアフリー化		所管部	都市計画部
内容		交通バリアフリー推進委員会、推進部会及び関係事業者と調整・協議を行いながら、特定事業計画の着実な推進を図るとともに、鉄道駅のエレベーターの設置に対して補助を行い、交通バリアフリーの積極的な整備を促進していきます。				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・関係機関との調整・協議	・交通バリアフリー推進委員会・部会の開催 ・エレベーター設置補助 3駅	・交通バリアフリー推進委員会・部会の開催 ・エレベーター設置補助 西武線下落合駅 JR大久保駅	・エレベーター設置補助 JR新大久保駅		→	
事業費(千円)	総事業費	211,284	140,306	70,326	326	326
「特定事業計画」とは、重点整備地区内の駅施設や道路などのバリアフリーに関する事業計画をいいます。						

62	143122	枝事業名	道路のバリアフリー化	所管部	みどり土木部
内容	<p>交通バリアフリー基本構想に基づき、区は道路特定事業者として重点地区（高田馬場駅周辺地区・新宿駅周辺地区）における区道のバリアフリー化整備（歩行空間の確保、段差の解消、誘導ブロックの設置、カラー舗装化等）を進めていきます。</p> <p>高田馬場駅周辺の対象区道：補助第72号線A区間（諏訪通り～早稲田通り）、同B区間（早稲田通り～神田川）、さかえ通り等9路線）</p>				
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・特定事業計画の策定（高田馬場駅周辺地区、新宿駅周辺地区）及び整備検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>高田馬場駅周辺区道 9路線整備完了</li> <li>新宿駅周辺 整備完了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高田馬場駅周辺道路（補助第72号線A区間南側及び3路線）整備</li> <li>新宿駅周辺調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高田馬場駅周辺道路（補助第72号線A区間北側及び3路線）整備</li> <li>新宿駅周辺設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高田馬場駅周辺道路（補助第72号線B区間及び1路線）整備</li> <li>新宿駅周辺整備</li> </ul>	・事業検証
事業費（千円）	総事業費 278,800	95,200	93,200	90,200	200
（関連事業） 64 高田馬場駅周辺の整備推進（P76）					

63	143130	計画事業名	新宿駅周辺地区の整備推進	総事業費	2,416,653
事業概要	<p>交通ターミナルとしての機能と高度な商業・文化・業務機能の集積を併せ持つ新宿駅周辺エリアの魅力を活かし、歩行者の回遊性の向上を軸とした都市基盤の整備を進め、より魅力的で活力ある、歩きたくなるまちづくりを進めます。</p>				
63	143131	枝事業名	新宿駅周辺地区の整備計画策定及び整備	所管部	都市計画部
内容	<p>新宿駅周辺地区整備推進計画を策定し、交通ターミナルとしての機能と高度な商業・文化・業務機能の集積を併せ持つ国際的な創造交流の心として、街の魅力の再生・再構築を図るとともに、靖国通り地下通路延伸検討、東西駅前広場の再整備検討、新宿通りモール化の検討など駅周辺の歩行者空間の整備の検討を行います。</p>				
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿駅周辺地区整備推進計画策定</li> <li>事業化に向けた検討</li> </ul>	新宿駅周辺地区整備推進計画策定	→	事業化に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>東西駅前広場の再整備</li> <li>靖国通り地下通路延伸</li> <li>新宿通りモール化</li> </ul>	→
事業費（千円）	総事業費 32,653	22,119	10,178	178	178
63	143131	枝事業名	東西自由通路の整備	所管部	都市計画部
内容	<p>新宿駅の地下東西自由通路の整備は、鉄道施設で分断された駅の東口地域と西口地域の歩行者回遊動線を確保し、新宿駅周辺地域をより一層、にぎわいのある都市空間としていくものです。新宿駅の改札内通路（青梅通路）を自由通路として整備するため、区はJR東日本と事業の促進を図ります。</p>				
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査	・補助金交付（基本設計～工事）	・補助金交付（基本設計）	・補助金交付（詳細設計）	・補助金交付（工事）	・補助金交付（工事）
事業費（千円）	総事業費 2,384,000	160,000	340,000	942,000	942,000

64	143140	計画事業名	高田馬場駅周辺の整備推進			所管部	都市計画部 みどり土木部
事業概要		主要ターミナル駅であり、周辺に福祉施設の集積する高田馬場駅において、戸山口や駅周辺道路を誰もが歩きやすく利用しやすい環境にするとともに、魅力と賑わいのある駅前空間の創出を目指して、鉄道事業者や地域と協議をしながら整備を進めていきます。					
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・戸山口周辺調査	・整備方針、整備計画策定及び道路の整備	・駅周辺整備方針策定 ・地域、関係機関等協議 ・道路のバリアフリー化事業による整備(再掲)	・戸塚地域センターアクセス道路の整備	・駅前広場等整備計画策定		・整備推進	
事業費(千円)	総事業費 34,400	13,200	15,400	5,400	400		
(関連事業) 62 道路のバリアフリー化(P75)							

65	143150	計画事業名	中井駅周辺の整備推進			所管部	都市計画部
事業概要		中井駅周辺について、駐輪対策や利用しやすい駅の整備などの課題を解決するため、環状6号線の拡幅事業に伴う中井富士見橋の架け替えにより発生する高架下空間を利用し、駅前広場整備・自転車駐輪場の整備 駅改良(北口設置・バリアフリー等)に向けて事業推進を図ります。					
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・現況調査	・区民、関係事業者、道路事業者との調整 実施設計	・区民、関係事業者、道路事業者との調整				・実施設計	
事業費(千円)	総事業費 5,260	20	80	80	5,080		

交通環境の整備

66	143210	計画事業名	自転車等の適正利用の推進	総事業費	454,061
事業概要		<p>放置自転車の減少・解消に向けて、駐輪場を整備するとともに、撤去や声かけ等の啓発活動を行います。また、新たに自動二輪車対策への取り組みを開始します。これらの取り組みにより、自転車等の適正利用を推進し、安全で歩きやすい交通環境を整備していきます。</p>			
66	143211	枝事業名	区内各駅の駐輪場整備	所管部	みどり土木部
内容		<p>放置自転車の減少・解消に向けて、23年度までに区内全駅（31駅）に自転車駐輪場を設置し、あわせて駐輪場の利用を促進するための案内板を設置します。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備済駅数 23 駅	・整備駅数 9 駅 うち区内駅 8（区内全 31 駅に設置完了）	駐輪場整備 ・西早稲田駅  案内板設置	駐輪場整備 ・西新宿駅 ・落合駅 ・初台駅（駅舎は渋谷区）	駐輪場整備 ・国立競技場前駅 ・都電早稲田駅	駐輪場整備 ・四谷三丁目駅 ・牛込神楽坂駅 ・都電面影橋駅
事業費（千円）	総事業費 25,360	10,840	5,340	3,840	5,340
66	143212	枝事業名	放置自転車の撤去及び啓発	所管部	みどり土木部
内容		<p>放置自転車対策として、条例に基づく撤去活動を行うとともに、駅周辺での整理指導員による「声かけ」や地域住民との協働による啓発活動を進め、自転車を放置させない環境をつくっていきます。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・啓発活動実施 23 駅 ・区内における放置自転車台数 約 4,000 台	・啓発活動実施 27 駅 ・区内における放置自転車台数 約 3,200 台	・啓発活動実施 24 駅 （新規：新宿西口駅）	・啓発活動実施 25 駅 （新規：西早稲田駅）	・啓発活動実施 26 駅 （新規：若松・河田駅）	・啓発活動実施 27 駅 （新規：都電早稲田駅）
事業費（千円）	総事業費 409,468	99,181	101,305	103,429	105,553
（関連事業） 83 歌舞伎町のまちづくり推進（放置自転車対策）（P96）					
66	143213	枝事業名	自動二輪車の駐車対策	所管部	みどり土木部
内容		<p>路上に放置されている自動二輪車の対策を進めるため、空きスペースのある区営駐輪場内に自動二輪車駐車を整備するとともに、民間駐車場への受入要請を継続的に行っていきます。また、道路空間を利用した自動二輪車駐車場の整備に向けて関係機関との協議しながら、モデル整備、事業検証等を行います。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・検討	・自動二輪車駐車場の整備 4 か所	・実態調査、条例等の整備、関係機関協議  ・道路空間を利用した駐車場のモデル実施に向けた整備 1 か所	・区営駐輪場内の自動二輪車駐車場の整備 1 か所  ・モデル実施、検証、本格整備の検討	1 か所	1 か所
事業費（千円）	総事業費 19,233	14,703	1,510	1,510	1,510

67	143220	計画事業名	地域活性化バスの整備促進	所管部	みどり土木部
事業概要		<p>事業者による新宿駅周辺における循環型バスの運行により、回遊性の向上と魅力あふれるまちづくりを目指します。</p> <p>また、地域バスの導入に向けて、運行ルート、運行計画、事業採算確保等についての合意形成を図るための自主運営組織を地域で育成し、必要な支援を行います。</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通会議の設置</li> <li>・新宿駅周辺循環型バス及びモデル地域における地域バスの運行計画の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新宿駅周辺循環型バス事業者による運行</li> <li>・地域バスの検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通会議の運営</li> <li>・新宿駅周辺循環型バス事業者による運行</li> <li>・地域バスの検討</li> </ul>			
事業費(千円)	総事業費 28,155	20,753	5,898	898	606

#### 道路環境の整備

68	143310	計画事業名	都市計画道路の整備(補助第72号線)	所管部	みどり土木部
事業概要		<p>新宿駅付近から高田馬場駅付近を結ぶ都市計画道路補助第72号線の未開通区間のうち、第1期区間(大久保通り~諏訪通り)を重点的に整備して、周辺地域の活性化、周辺道路の混雑緩和を図ります。</p> <p>また、第1期区間(職安通り~大久保通り)についても、早期整備に向けて用地の買取請求等に対応していきます。</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期区間の用地買収率96%</li> <li>・第1期区間の用地買収率65%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期区間の開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期区間の重点整備(用地買収100%完了)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期区間の重点整備(無電柱化工事等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期区間の重点整備(道路整備)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開通</li> </ul>
事業費(千円)	総事業費 1,929,866	1,540,466	190,800	193,800	4,800
(関連事業) 44 道路の無電柱化整備(P60) 57 新宿りっぱな街路樹運動(P71)					

69	143320	計画事業名	人にやさしい道路の整備	総事業費	859,893
事業概要		安全で快適な歩行空間を確保するとともに、生活する人が安心して暮しやすい道路整備を進めていきます。			
69	143321	枝事業名	環境に配慮した道づくり	所管部	みどり土木部
内容		環境に配慮した道路舗装（遮熱透水性舗装）を実施することで、ヒートアイランド現象の抑制を目指します。また、多摩の間伐材を利用した木製防護柵（ガードフェンス）を設置することで、まちに潤いや温もりを与えるとともに、資源の有効活用を図っていきます。			
19年度末の現況 （予定）	当該実行計画期間中 （20～23年度）の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・遮熱透水性舗装 4,196㎡ ・木製防護柵 延長 372m	・遮熱透水性舗装 5,200㎡（計 9,396㎡） ・木製防護柵 延長 400m（計 772m）	・遮熱透水性舗 装 1,300㎡ ・木製防護柵 延長100m			
事業費（千円）	総事業費 152,000	38,000	38,000	38,000	38,000
遮熱透水性舗装とは、遮熱性舗装（路面温度を上昇させる近赤外線を反射する遮熱材料による舗装）と透水性舗装（地下水の涵養や雨水流出抑制に効果のある舗装）の両機能を兼ね備えた舗装をいいます。					
69	143322	枝事業名	人とくらしの道づくり	所管部	みどり土木部
内容		生活道路における通過交通の排除、走行速度の抑制、歩行空間のバリアフリー化等の視点に立った暮らしやすい道づくりを進めるため、地域との協働で整備計画を策定し、車両通行部の狭く や歩行者通行部の確保などの整備を行い、歩行者の安全と住環境の改善を図ります。			
19年度末の現況 （予定）	当該実行計画期間中 （20～23年度）の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿一・二丁目地 区の整備完了	・新規地区の整備 （24年度整備完 了）	・新規地区の指 定	・地域との協働 による整備計画 の策定	・整備工事	・整備工事
事業費（千円）	総事業費 73,201	561	2,400	35,120	35,120
「狭く」とは、歩道の拡張や植栽の設置等により車道を部分的に狭くすることにより、視覚的にスピードを抑制するものをいいます。					
69	143323	枝事業名	道路の改良	所管部	みどり土木部
内容		老朽化、損傷した主要な区道の改良工事を計画的に実施し、歩行者の安全性の確保、景観の向上等を図ります。工事にあたっては、環境配慮型（排水性、低騒音等）の整備を行います。			
19年度末の現況 （予定）	当該実行計画期間中 （20～23年度）の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備路線28路線 （14年度～）	・7路線の整備（計 35路線） 2,460m	2路線の整備 650m （中井通り 期、早大理工学 部横）	2路線の整備 680m （中井通り 期、社会保険病 院通り 期）	2路線の整備 580m （社会保険病院 通り 期、蜀江 坂通り）	1路線の整備 550m （新小川町）
事業費（千円）	総事業費 634,692	184,742	148,980	164,640	136,330
（関連事業）57 新宿りっぱな街路樹運動（P71）					

70	143330	計画事業名	細街路の整備	総事業費	1,005,867
事業概要		<p>新宿区には、幅が狭い道路（細街路）が多く残っています。区民、事業者の理解と協力のもとに、細街路の拡幅整備を進め、安全で快適な災害に強いまちづくりの実現を目指します。</p> <p>また、建築基準法施行規則改正（22年4月1日施行）により、特定行政庁が、建築基準法上指定した道路について、指定道路図及び指定道路調書を整備・閲覧することが義務づけられました。このことにより、建築や土地の売買を行おうとする方に対し、事前に的確な情報提供を行い、建築主等の負担の軽減と適切な建築確認申請の実施を誘導します。</p>			
70	143331	枝事業名	細街路の拡幅整備	所管部	都市計画部
内容		<p>幅員4m未満の細街路を新宿区細街路拡幅整備条例に基づき整備します。</p> <p>区道沿いの拡幅部分については、後退用地の寄付又は無償使用承諾を得て区域に編入し、区が直接整備工事を行い、整備後は区が管理します。</p> <p>また、一定の条件に適合する私道も建築主の整備依頼により区が整備工事を行います。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
細街路延長 約224km （区道：約99km・私道：約125km）	拡幅延長 約24km	協議・拡幅延長：約6km （区道：350か所×10m+私道：270か所×9m）			→
拡幅延長約28km 整備率 約6% （18年度末）					
事業費（千円）	総事業費 542,924	135,358	135,720	136,126	135,720
70	143332	枝事業名	指定道路図等の整備	所管部	都市計画部
内容		<p>道路中心線から2m後退する位置及び位置指定道路の位置について調査測量等を行い、指定道路図及び指定道路調書を整備し閲覧を行います。</p>			
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・既存資料整理	・指定道路図及び指定道路調書の整備	・道路調査：約4,900路線 ・指定道路図・指定道路調書を作成	・道路調査：約1,800路線 ・指定道路図・指定道路調書を作成	→	
事業費（千円）	総事業費 462,943	184,819	139,062	139,062	
<p>「位置指定道路」とは、土地を建築敷地として利用するために新たにつくる道で、特定行政庁に申請して指定を受けたものをいいます。（建築基準法第42条1項5号）</p>					

71	143340	計画事業名	まちをつなぐ橋の整備			所管部	みどり土木部
事業概要		東京都の河川改修事業にあわせて、景観にも配慮した橋の架け替えを行うとともに、震災対策調査に基づく橋の補強・補修工事を21年度までに実施します。それ以降は、点検調査に基づき補修工事を行っていきます。					
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・区が管理する橋 58橋	・架け替え 2橋 ・補修工事 5橋以上	・架け替え2橋 (四村橋、無名橋) ・補修工事2橋 (宮田橋、田島橋)	→	・補修工事3橋 (新奈橋、栄橋、大正橋) ・点検調査	・補修工事 (未定)	→	→
事業費(千円)	総事業費 77,879	42,008	33,871	1,000	1,000		